

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ春ヶ丘作成日: 平成 31 年 2 月 18 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加者が固定化し、内容も報告が中心となっているので、会議の内容や議題、取り組み等を見直し、ホームの運営やサービスの向上に繋がる会議を目指していく。	参加委員を家族、有識者、知見者、複数の民生委員、警察官等から参加を募り、多様な議題を検討し会議の活性化を図る。またホームの運営・発展に活かすだけでなく地域貢献にも繋げられるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	35	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族面会時には管理者やケアマネジャーが直接話を聞き、支援に反映させているが、面会の少ない家族との連携を密に行い、意見や要望等を聴くように努めていく。	家族面会時に利用者と家族がゆっくり話合える時間を提供し、職員とも信頼関係を築き、面会の少ない家族とは本音で話し合う機会をつくり、行事等に参加してもらい、職員や利用者に関わる機会を増やし、利用者を家族と職員が支え合い、利用者の喜びに繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。